

2022/2023 全日本ノービスカップショートトラックスピードスケート競技会 第1戦
要 項

2022年9月30日

1.主催

公益財団法人日本スケート連盟(以下、「本連盟」という)

2.後援

帝産ロッヂ

3.主管

東京都スケート連盟

4.会場

帝産アイススケートトレーニングセンター

長野県南佐久郡南牧村野辺山1003 TEL:0267-98-2861 FAX:0267-98-2866

※競技会場には、本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

5.競技距離

ノービスA / ノービスB / ノービスC

女子:500m 1000m 1500mスーパーファイナル 男子:500m 1000m 1500mスーパーファイナル

ノービスエキシビジョン

女子:333m 500m 男子:333m 500m

6.日程

2022年11月18日(金)

代表者会議 18:15 帝産ロッヂ講堂

2022年11月19日(土)

公式練習 12:00~13:00

競技開始 13:25

ノービスA / ノービスB / ノービスC

女子1000m 男子1000m

ノービスエキシビジョン

女子333m 男子333m

2022年11月20日(日)

公式練習 7:50~8:40

競技開始 9:00

ノービスA / ノービスB / ノービスC

女子500m 男子500m 女子1500mスーパーファイナル 男子1500mスーパーファイナル

ノービスエキシビジョン

女子500m 男子500m

12:00(競技終了予定)

7.競技方法

- (1) 国際スケート連盟(以下、「ISU」という。)及び本連盟規則、並びに本大会要項による。
- (2) トラックは標準ショートトラックとする。
- (3) 女子、男子とも、年齢によりノービスA、ノービスB、ノービスCの3区分とし、各区分とも3距離の総合得点競技とする。
- (4) ラウンド及び組数は、参加人数に基づいて設定する。

- (5) 各距離(スーパーファイナルを除く)とも、エリミネーション方式とする。各ラウンドの抽選とシード順は、ISU規則第295条2項g)及び第296条を適用する。
- (6) 各距離(スーパーファイナルを除く)の最初のラウンドの編成はシーディングリストに従って編成する。
シーディングリストの作成
ア) エントリーされた者を、昨年度の当該距離のノービス距離別ランキングに従って順位づける。
イ) 前号のランキングのない者は、同一バジテスト級(10月30日現在の本連盟認定済みの級)で抽選してア)に続く。
- (7) 各距離とも決勝レースはA及びBとする。ただし、1500mスーパーファイナルを除く。
- (8) 各距離とも最初のラウンドを通過できなかった選手は、ランキングレースを行う。
- (9) 女子、男子とも、1500mスーパーファイナルは、500m、1000mに出場し、決勝得点の合計得点が上位6位までの者が出場できるものとする。この場合、レース直前の棄権等により欠員が生じて7位以降からの繰上げは認めない。
- (10) 決勝得点は距離別順位により、1位から8位まで昇順に34、21、13、8、5、3、2、1点が与えられる。
- (11) 各距離の順位は、ISU規則第295条5項及び7項に従って決定する。
- (12) 最終順位はISU規則第295条5項、6項、7項及び8項に従って決定する。
- (13) ノービスエキシビションの各距離にあっては全てタイムレースとし、各組の編成は抽選とする。

8.表彰

- (1) 総合得点の1位から3位までの者に賞状及びメダルを、4位から6位までの者に賞状を授与する。
- (2) 各距離の1位から3位までの者に賞状を授与する。
- (3) ノービスエキシビションについては表彰対象外とする。
- ※ 本競技会は全2戦を行い、その総合得点を合計した年間総合ランキングにより1位の者にカップを授与する。

9.参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者で次の年齢を満たす者。
ただし、参加申込時にバジテスト級の有効期限が満了している者の参加は認められない。
ア) ノービスA
2008年7月1日以降、2010年6月30日以前に生まれた者であって本連盟バジテストC級以上の者
(2022年10月末日現在)
イ) ノービスB
2010年7月1日以降、2012年6月30日以前に生まれた者であって本連盟バジテストD級以上の者
(2022年10月末日現在)
ウ) ノービスC
2012年7月1日以降、2014年6月30日以前に生まれた者であって本連盟バジテストE級以上の者
(2022年10月末日現在)
- (2) ノービスエキシビション
2014年7月1日以降に生まれた者。この場合、本連盟登録競技者であるか否かは問わない。

10.参加申込

- (1) 参加資格に該当する者にはJSFマイページ(<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)の競技会参加申込サイト(以下、「サイト」という。)で申込むこと。
ア) 参加申込に際しては、参加申込者のメールアドレスを入力し、参加申込完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理の通知(以下「受理通知」という。)を受け取ること。この場合、受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際に確認するため、代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は、参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。
ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、前記(1)ア)同様に受理通知を受け取ること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

- エ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書(本連盟ウェブサイトからダウンロードすること)を提出すること。
- オ) 大会事務局
〒202-0021 西東京市東伏見3-1-25 DyDoアイスアリーナ内 東京都スケート連盟気付
2022-23全日本ノービスカップショートトラックスピードスケート選手権大会 第1戦事務局
TEL:042-465-1222 FAX:042-465-1221 E-mail:torenspeed@gmail.com
本連盟事務局
公益財団法人日本スケート連盟
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
TEL: 03-5843-0415 FAX: 03-5843-0416 E-mail:jsf@skatingjapan.or.jp
- カ) 参加申込状況は参加申込締切後直ちに本連盟ウェブサイトに公開する。
- (2) 参加申込料は、参加申込者名の銀行振込みで納入する(銀行振込に限る)ものとし、振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加申込料を一括して納める場合は参加申込料振込明細書(本連盟ウェブサイトからダウンロードすること)を大会事務局へ送付すること。
- ア) 参加申込料 1名につき 7,000円
- イ) 振込先
金融機関名:きらぼし銀行 東伏見支店
口座番号:普通 4010140
名義:都ス連S部長 本間 康彦(トスレンエスブチョウ ホンマ ヤスヒコ)
- ウ) 参加申込締切後は、いかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない。(未納の者にあつてはこれを徴収する)
- (3) 申込締切 **2022年11月2日(水)正午** ※受付開始 2022年10月3日(月)
- (4) 参加申込にかかる添付書類
中学生以下の者にあつては、サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が**自署した参加承諾書の原本**を代表者会議までに大会事務局へ提出すること。
- (5) 参加申込が遅延した者(申込締切までに参加申込料が受理されていない者を含む。)又は参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。
- (6) ノービスエキシビジョンの参加申し込みは、両日とも当日会場で受け付けるものとし、参加申込料を添えて申し込むものとする。
参加申込料 1名につき 1距離 1,000円とする。
- (7) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

11. 宿泊

各自で手配すること。

12. その他

- (1) 本連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。
- ア) 以下事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
- ① 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去3日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等から帰国した場合
- イ) マスク(不織布が望ましい)を持参すること。
- ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること。

- エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(2mを目安に:最低1m)を確保すること。
- オ) 競技会開催中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う。
- キ) 競技会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。
 - ク) 本連盟は本競技会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染に対するいかなる責任も負わない。
- (2) 本競技会中(6.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。
- (3) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
- (4) カットレジスタンススーツを着用していない者は、ネックプロテクションを必ず装着すること。
- (5) ブレードチェックはヒートボックス前で行う。
- (6) 本競技会への参加に際しては、バッチテスト級認定書を携行すること。
- (7) 有料練習は次のとおりとする。
 - ア) 日程は、本連盟ウェブサイトに掲載する。(後日)
 - イ) 滑走料 1名につき 1,000 円
- (8) 本競技会の参加に際しては、親権者、監督、コーチなどの帯同を要する。
- (9) ノービスエキシビションの参加者は、最低限ヘルメットと手袋の着用を義務付けることとし、滑走前にヒートボックスでこれらの確認を行う。
- (10) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (11) 本競技会とは別に、同日開催で「第70回全関東ショートトラックスピードスケート選手権大会」を行う。